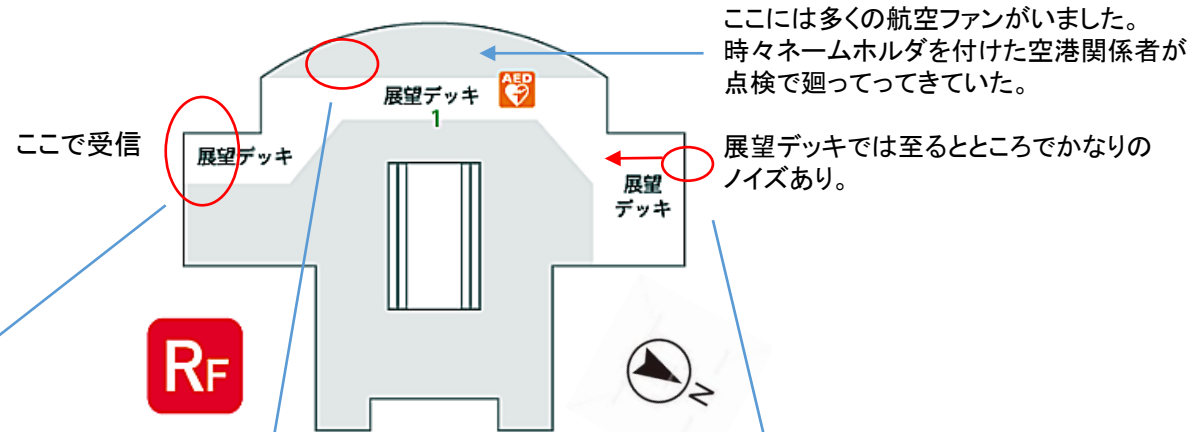
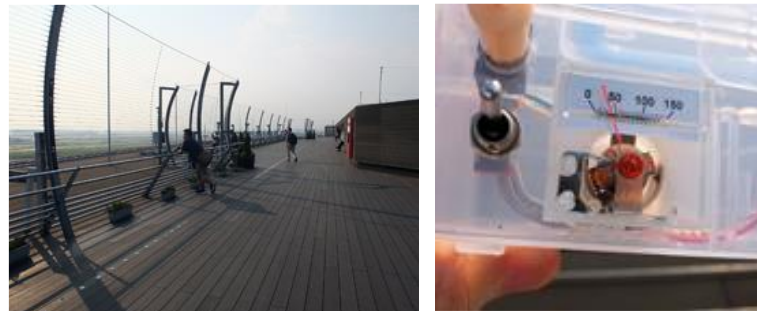




羽田空港国内線 第一ターミナル(赤側)RF展望デッキ



展望デッキ内は至る所でかなりのノイズがあり、ここではノイズにより検波電流で30 μ A程度の振れ。



ここから見た展望デッキ



展望デッキの南端でかなりのノイズ紛れで、かすかにディパーチャー(126.00MHz)かアプローチ(119.10MHz)の電波を2回受信できた。ノイズがひどく繰り返しの受信確認はできず。その時のノイズ検波電流は20 μ Aで受信波はその中に紛れて聞こえた。アンテナはロッドアンテナ+リード線で120MHzの1/2 λ のダイポールを形成。